

基本設定 2/2

・基本設定 2/2 目次

6	<u>ルーティング設定</u>	<u>P. 3</u>
7	<u>グループ設定</u>	<u>P. 4</u>
7-1	グループ編集	
7-2	コレダケトオス	
7-3	グループ別フィルタリング	
8	<u>ホワイトリスト申請/処理</u>	<u>P. 7</u>
8-1	ホワイトリスト申請	
8-2	ホワイトリスト申請処理	
9	<u>TCPMSS設定</u>	<u>P. 9</u>
10	<u>VPN接続</u>	<u>P. 10</u>
10-1	IKEv2 : VPN応答側(親)の設定	
10-2	IKEv2 : VPN開始側(子)の設定	
10-3	IKEv2 : VPN(MRB接続)の設定	
11	<u>ログ閲覧</u>	<u>P. 16</u>
11-1	閲覧できるログの確認	
11-2	ログ閲覧時の操作	

6, ルーティング設定

MRBがルーターとして機能する際のルーティングを設定します



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『ルーティング』をクリックします。



④記入したIPを確認し、正しければ『追加』をクリックして作業は完了です。



②『追加』をクリックします。



③ルーティングするネットワーク情報と宛先ゲートウェイを入力し、『追加』をクリックします。

7-1, グループ編集

MRB配下の管理端末をセキュリティ設定ごとに区分します



①管理画面にログインし、右上の『設定』をクリックし、左の『グループ設定』をクリックします。



④単独で指定する場合は"IPアドレス"、範囲で指定する場合は"IPアドレス範囲"のラジオボタンをクリックし、例に習って"ルール"の記入欄にIPアドレスを記入します。



②"編集"のラジオボタンより、設定を行うグループを選択し、『編集』をクリックします。



⑤入力したIPアドレスとタイプを確認し、正しければ『追加』をクリックして設定は完了です。

※グループ割当設定を行っていないIPはデフォルトグループに所属しています。



③『追加』をクリックします。

7-2, コレダケトオス

“コレダケトオス”は許可されたIP/URL以外とは通信が出来ない特別なグループです



①管理画面にログインし、右上の『設定』をクリックし、左側の『グループ設定』をクリックします。



④単独で指定する場合は“IPアドレス”、範囲で指定する場合は“IPアドレス範囲”のラジオボタンをクリックし、例に習って“ルール”の記入欄にIPアドレスを記入します。



②“編集”のラジオボタンより『コレダケトオス』を選択し、『編集』をクリックします。



⑤入力したIPアドレスとタイプを確認し、正しければ『追加』をクリックして設定は完了です。



③『追加』をクリックします。

7-3、グループ別フィルタリング

グループごとのフィルタリング強度を設定します



① 右上の『設定』をクリックし、左側の『グループ設定』をクリックします。



② “編集”のラジオボタンより、設定を行うグループを選択し、『編集』をクリックします。



③ 『URLフィルタリング』『メール設定』等をクリックすることで、選択したグループのフィルタリング設定を行うことができます。

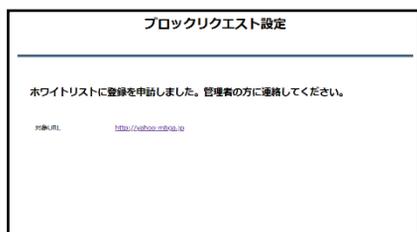
※具体的な設定方法に関しては、フィルタリング設定のページをご確認ください。

8-1, ホワイトリスト申請

Webサイトがブロックされた場合、管理者の方へ解除申請を行うことができます。



①Webサイトがブロックされた場合、左のような画面が表示されます。右下『ホワイトリストに登録を申請』をクリックしてください。



②左のような画面が表示されましたら、申請は完了です。管理者の方に連絡してください。

8-2, ホワイトリスト申請処理

利用者からのWebサイトアクセス許可の申請に対して処理を行います。



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『ホワイトリスト処理』をクリックします。



②申請があったWebサイトに対して、ラジオボタンにより"許可"、"拒否"を選択し、『設定』をクリックします。



③対応を確認し、正しければ『設定』をクリックして処理は完了です。

9, TCPMSS設定

パケットの長さを整える設定です。ADSL通信やひかり電話のルータが上位に存在する場合に設定を行います。



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左の『詳細』をクリックします。



②TCPMSS(バイト)の記入欄を任意の値に変更し、『次へ』をクリックします。(フレッツADSL,ひかり電話利用の場合は"1414"、フレッツ光プレミアム利用の場合は"1398"を使用します。)



③入力を確認し、正しければ『確認』をクリックして設定は完了です。

10-1, VPN応答側(親)の設定

MRB同士でVPNを構築する際、固定IPを使用する側の設定です



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左側の『VPN』をクリックします。



④入力が終わりましたら、下側の『追加』をクリックします。



②『追加』をクリックします。



⑤VPN相手のネットワークアドレスとネットマスクを記入し、『追加』をクリックします。



③以下の表を参考に設定項目を記入欄に入力します。

設定...有効
 タイプ...応答側
 リモートサイト...開始側と取り決めた任意のID
 ローカルサイト...“グローバル固定IP”を選択し、固定IPを記入
 事前共通鍵...相手側と取り決めた任意のワード
 チェックアドレス...相手側のLAN側IPアドレス
 IKEバージョン...“IKEv2”を選択
 UDPカプセル化...有効



⑦右上の『VPN追加』をクリックします。

※UDPカプセル化とは...
 NAPTを経由してVPN通信を行う際にNAPTによる宛先変換を可能にするための機能です



⑦右上の『VPN追加』をクリックします。



⑨『VPN設定』をクリックし、設定を反映させたら完了です。

10-2, VPN開始側(子)の設定

MRB同士でVPNを構築する際、固定IPを使用しない側の設定です



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左側の『VPN』をクリックします。



④入力が終わりましたら、下側の『追加』をクリックします。



②『追加』をクリックします。



⑤VPN相手のネットワークアドレスとネットマスクを記入し、『追加』をクリックします。



③以下の表を参考に設定項目を記入欄に入力します。

設定...有効
 タイプ...開始側
 リモートサイト...グローバル固定IP
 ローカルサイト...“ID”を選択し、
 開始側の設定したIDを記入
 事前共通鍵...相手側と取り決めた任意のワード
 チェックアドレス...相手側のLAN側IPアドレス
 IKEバージョン...“IKEv2”を選択
 UDPカプセル化...有効



⑦右上の『VPN追加』をクリックします。

※UDPカプセル化とは...
 NAPTを経由してVPN通信を行う際に
 NAPTによる宛先変換を可能にするための
 機能です



⑦右上の『VPN追加』をクリックします。



⑨『VPN設定』をクリックし、設定を反映させたら完了です。

10-3, VPN(MRB接続)の設定

MRB同士でVPNを構築する際、機械番号を使用する設定です

※MRB番号でのVPNはIPv6アドレス利用時のみ可能です



①管理画面にログイン後、右上の『設定』をクリックし、左側の『VPN』をクリックします。



④入力が終わりましたら、下側の『追加』をクリックします。



②『追加』をクリックします。



⑤VPN相手のネットワークアドレスとネットマスクを記入し、『追加』をクリックします。



③以下の表を参考に設定項目を記入欄に入力します。

設定...有効
 タイプ...MRB接続
 リモートサイト...MRBの機械番号
 ローカルサイト...“なし”を選択
 事前共通鍵...相手側と取り決めた任意のワード
 チェックアドレス...相手側のLAN側IPアドレス
 IKEバージョン...“IKEv2”を選択
 UDPカプセル化...無効



⑦右上の『VPN追加』をクリックします。

※UDPカプセル化とは...
 NAPTを経由してVPN通信を行う際に
 NAPTによる宛先変換を可能にするための
 機能です



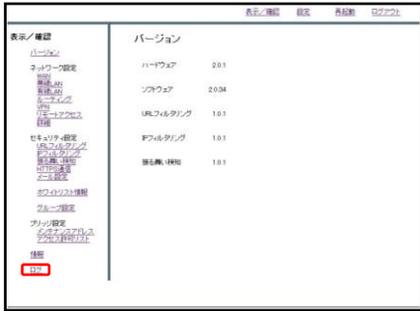
⑦ 右上の『VPN追加』をクリックします。



⑨ 『VPN設定』をクリックし、設定を反映させたら完了です。

11-1, 閲覧できるログ

MRBで検閲した通信のログを閲覧することができます



①管理画面にログイン後、左側の『ログ』をクリックします。



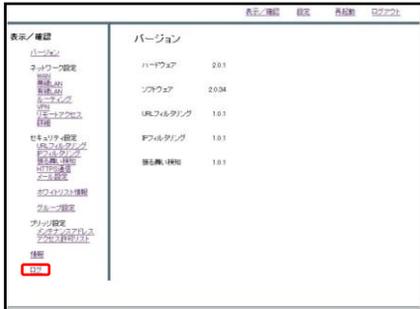
②各ボタンをクリックすることでそれぞれのログを閲覧することができます。

③各ログの内容については以下のとおりです。

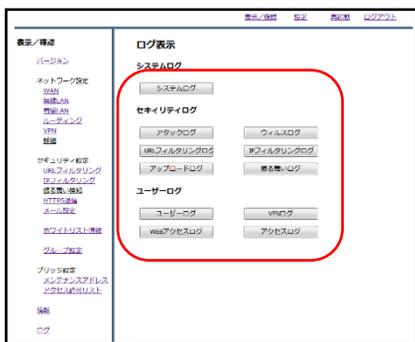
- | | |
|----------------|--|
| ・ システムログ | ...MRBで動作したシステムのログです。(通信のログではありません) |
| ・ アタックログ | ...外部からのアタックされた場合に記録されます |
| ・ ウィルスログ | ...ダウンロードしようとしたファイルがウイルスだった場合に記録されます |
| ・ URLフィルタリングログ | ...WEB閲覧時、URLフィルタリングにて通信をブロックした場合に記録されます |
| ・ IPフィルタリングログ | ...WEB閲覧時、IPフィルタリングにて通信をブロックした場合に記録されます |
| ・ アップロードログ | ...データを外部にアップロードした際に記録されます |
| ・ 振る舞いログ | ...WEBサイト以外からの通信をブロックした際に記録されます |
| ・ ユーザーログ | ...ユーザがMRB管理画面にて行った操作が記録されます |
| ・ WEBアクセスログ | ...アクセスしたWEBサイトが記録されます |
| ・ アクセスログ | ...WEBサイト以外のアクセスが記録されます |

11-2, ログ閲覧時の操作

MRBで検閲した通信のログを閲覧を確認する際の操作です



①管理画面にログイン後、左側の『ログ』をクリックします。



②閲覧したいログのボタンをクリックします。



③クリックしたボタンに対応するログが表示されます。また、『ダウンロード』をクリックすることで、現在閲覧している日付のログデータをテキスト形式でダウンロードすることができます。



④閲覧ログの操作は以下のとおりです。

- 1...現在閲覧しているログ番号/すべてのログ件数です
- 2...1ページあたり300件ごとに閲覧するログを指定できます
- 3...ログ一覧に戻ります
- 4...現在閲覧しているログページ/すべてのログページです
- 5...ログページの遷移ができます
- 6...閲覧しているログの日付です
- 7...閲覧するログの日付を変更できます
[最新のログ]は本日のログです
- 8...閲覧している日付のログをダウンロードします